

私たちは、『地域再発見』地域の魅力・課題発見』をメインテーマとして、浦幌町のことを詳しく知るために、浦幌町の魅力や課題のことに役場・漁業・林業・農業の方々に話しを聞くことで、より深く知ることができるとは思いませんかと考えました。(優凜)

## はじめに

私は小学生の時に、自分達の住む浦幌について学んできました。浦幌町は、農業・林業・漁業のそろう町です。そして、自然が豊か

## 上浦幌の農業

まず、自分達の住んでいる地域を知るために、松田農場の松田泰一さんにお話を聞きしました。松田さんは、総合的な学習の時間の農業活動で、私たちに畑を貸して



もともと上浦幌で豆やビート・小麦がたくさん作られていることは知っていました。ですが、どんな種類の作物を育てているのか・どれくらい作っているのかなど分からないことがたくさんありました。

講話を聞いて、上浦幌の農業の特徴は三つあることが分かりました。一つ目は「畑作地帯で牛を飼う複合経営が多い」ことです。二つ目は、「畑

# 再発見

## ★ 広く・深く浦幌を知る



浦幌町の産業や歴史について、浦幌町博物館の持田さんにお話を聞きました。

まず浦幌町の特徴は、海、山、川がそろっていて、自然が豊かであるということです。

浦幌町の林業は、切った木を人々が暮らしの中です。浦幌には、阿寒湖まで続いている深く

また、浦幌ではアイヌの人々のつながりが今でも盛んです。10月には、ししやも漁の準備を行います。

次に、サケ漁についてです。養殖のサケは生で食べられますが、海で釣ってきた天然のサケは生では食べられないという

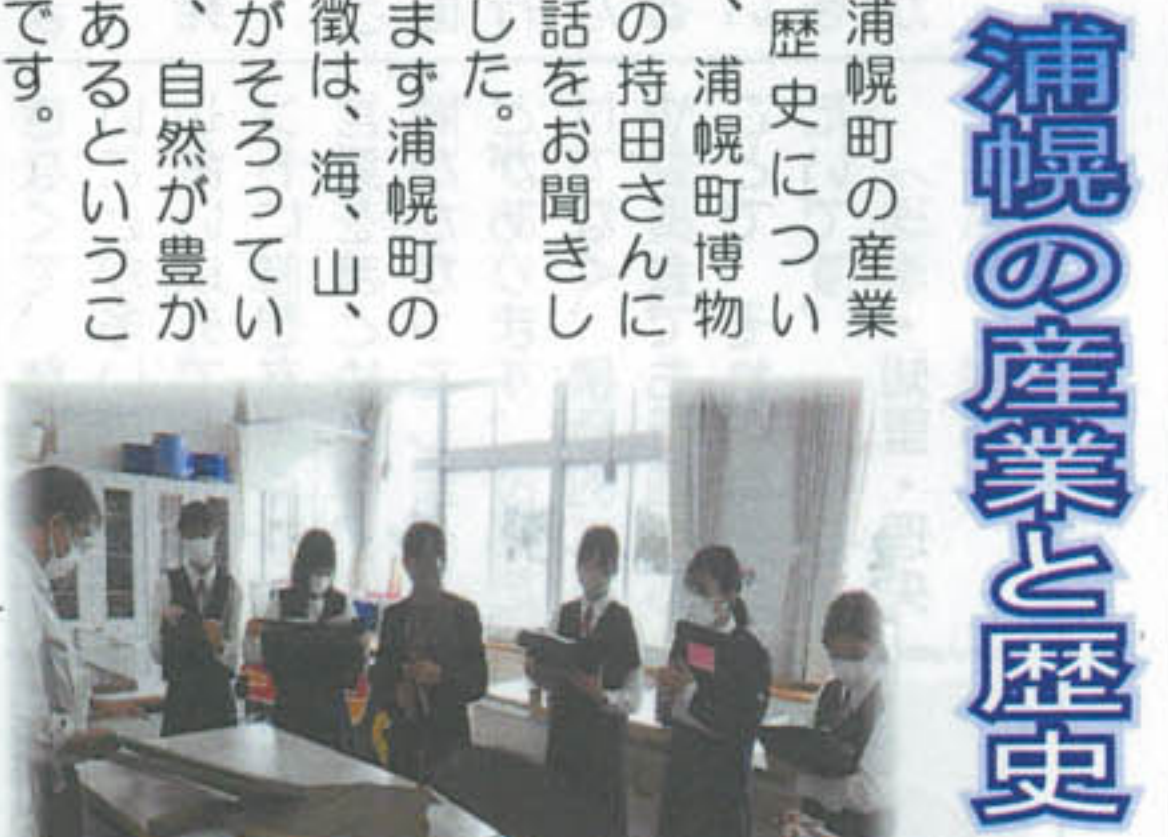
また、サケを獲った後は、選別台でオス・メスが分けられ、重さを量って

浦幌町には、切った木を人々が暮らしの中です。浦幌には、阿寒湖まで続いている深く

また、浦幌ではアイヌの人々のつながりが今でも盛んです。10月には、ししやも漁の準備を行います。

次に、サケ漁についてです。養殖のサケは生で食べられますが、海で釣ってきた天然のサケは生では食べられないという

また、サケを獲った後は、選別台でオス・メスが分けられ、重さを量って



浦幌町の産業や歴史について、浦幌町博物館の持田さんにお話を聞きました。



## 漁業関係者から学ぶ

浦幌町で捕れる魚は、十勝沖のものであるということが分かりました。私は、漁業のことについてあまり知っていることが少なかったため、たくさんの方から学ぶことができました。



浦幌町で捕れる魚は、十勝沖のものであるということが分かりました。私は、漁業のことについてあまり知っていることが少なかったため、たくさんの方から学ぶことができました。

